

# ルリイロスカシクロバ チョウ目マダラガ科

*Illiberis consimilis* Leech

石川県カテゴリー 情報不足

国カテゴリー なし

## 選定理由

産地が局地的で、得られる個体数が少なく、石川県が国内分布の北限である。

## 形態

開張は28mm前後である。翅全体が白っぽく、前翅の翅脈がはっきりしている。後翅は前翅より淡色である。腹部が青色に輝いて見えるのが特徴である。

## 国内分布

神奈川県、石川県、京都府、愛知県、三重県、大阪府、広島県、大分県、熊本県。

## 県内分布

1992年3月に加賀市深田で得られているにすぎない。採集地はコナラ、アカマツを主体とした平地の二次林である。

## 生態

詳しい生態は不明である。幼虫の食草はツタで、成虫は年1回、3月から4月にかけて発生し、昼間活動する。

## 生息地の条件

平野部の二次林に生息する以外、詳細は不明である。

## 生存の危機

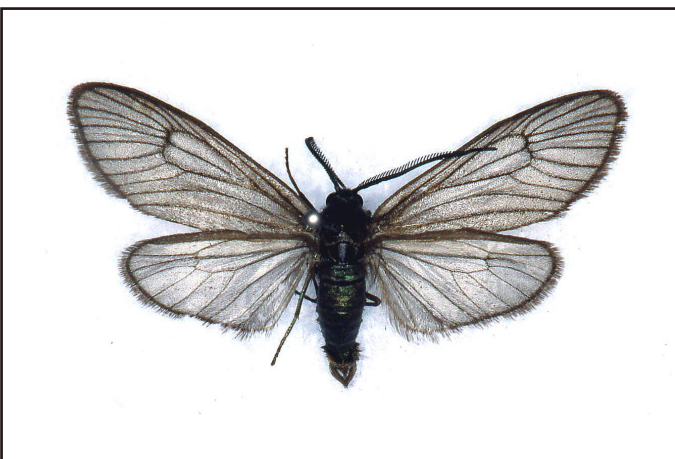
本種が生息している加賀市海岸丘陵地の平地林は畑地化、宅地化等で減少している。

## 特記事項

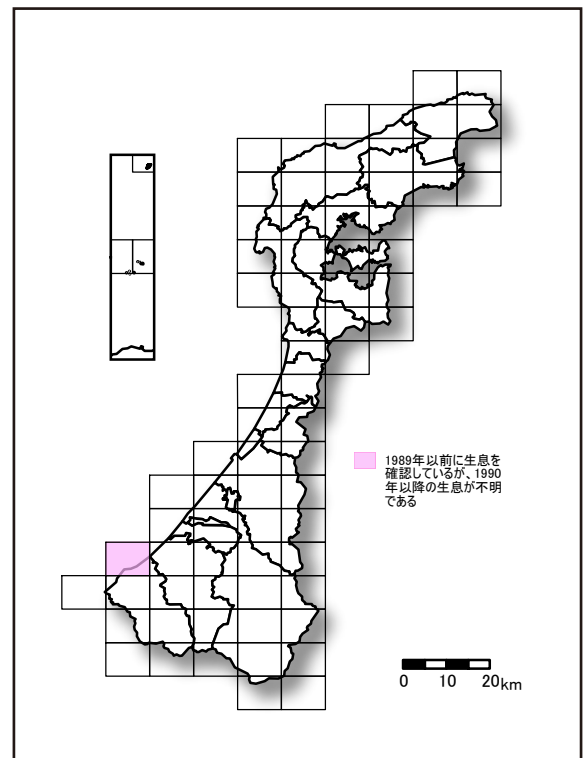
県内における分布状況が不明なため、生息調査が必要である。

## 参考文献

井上 寛ほか 1982. 日本産蛾類大図鑑, 966pp. 講談社. 東京.



標本提供者: 江口元章



県内の分布